

ようこそ 図書館へ

第7号

2009年11月
津市図書館



おもな内容 P2…マナーアップキャンペーン
P4…レファレンス事例集
P5…知ろう私たちの郷土

図書館マナーアップキャンペーン!



美杉図書室



芸濃図書館



うぐいす図書館



津図書館

▲「図書館マナーアップキャンペーン」より（関連記事P2～3）

津市図書館ホームページ

<http://www.tosho.city.tsu.mie.jp>





マナーアップキャンペーン実施しました!

平成21年7月22日～8月31日

ご協力ありがとうございました

津図書館 ～こんなところにも～

館内の各所でマナーを感じていただこうと、様々な機関から提供していただいたポスター、チラシを掲示するなどのキャンペーンを展開しました。天井や書架、カウンターに机、更に津図書館のアイドル白くまちゃんまで……。ご来館いただいたみなさんの心に残る1コマになったらと願うばかりです。



安濃図書館

入口入ってすぐの場所に手作りの幟(のぼり)と、マナー本の企画コーナーを設置しました。マナー本は「知ってるようで、知らないマナー」をテーマに、「くらしのマナー」「食事のマナー」「公共施設でのマナー」の本等を取り揃えました。その中で、図書館のマナーを看板にして取り付けたところ、多くの方が足をとめ「図書館のマナー」をご覧になっていました。意見ノートにも、可愛い字で自分の考えるマナーについての記入があり、親子で公共施設のマナーについて話ができる良い機会になったと思います。



久居ふるさと文学館

～いろいろな場面のマナー～

特集コーナーにて幅広く様々な場面のマナー本を集めてみました。ビジネスや冠婚葬祭に始まり、言葉遣い、食事、手紙、ペットのしつけ、介護、ごみ出し、携帯電話、学校と保護者、災害現場、仏具の扱い方等々。そして図書館でのマナー。マナーを知る・マナーに気づくきっかけになれば幸いです。



ボルタひさいふれあい図書室

～本を大切にしていね～

カウンターにミニ特集コーナーを設けてマナーに関する本を展示しました。入り口や閲覧机にマナーアップキャンペーンの帯を付け、本を大切にしてほしいという思いから図書館マナーブック(小冊子)を手渡したり……。小さな図書室ですが、みなさんが気持ちよく利用していただけるのが願いです。



芸濃図書館 ～いつもと違う図書館～

夏休みは毎日たくさんの人たちに利用していただきました。いつもなら、図書館は「本を借りるところ」「調べ物をするところ」なのでしょうが、この夏は「公共マナーを学ぶところ」でもあったかも知れません。職員の声かけに、口うるさく感じられた方もみえるかも知れませんが、ほんのわずかの人でも、公共施設でのマナーを考えていただけたのなら幸せです。

津市図書館（9館2室）では、図書館や公共の場所などさまざまな場面におけるマナーについて、皆さんと一緒に考えたいと全館一斉にマナー向上キャンペーンを開催しました。各図書館の取り組みをご紹介します。

河菰図書館のマナーアップキャンペーン

一般開架にテーマコーナーを設置しました。冠婚葬祭、テーブルマナーなどマナーに関する図書を展示し、美術館のリーフレットやペットの飼い方のチラシなどをボードに貼ったり、マナーに関するポスターを掲示したりしました。児童書も一般書も同じコーナーに並べましたので、家族でマナーについて考えるきっかけにもなったのではないのでしょうか。



美里図書館

～マナーアップキャンペーン取組の様子～

キャンペーン実施中、利用者の方のマナーに対する思い等を記入していただきました。その内容の一部として、①図書館では静かに ②返却期限を守る ③本を大切に扱う という意見が多数あり図書館でのマナーについて考える良い機会になったのではないのでしょうか。

きらめき図書館 ～マナーアップ～

ブラウジングコーナーに「図書館マナーアップキャンペーン」を展示しました。図書館利用のマナーについてはもちろん、ペットを飼うときやごみ捨て・リサイクルするときの分別の仕方などのパンフレットを並べました。

夏休み中の子どもたちも破られた本や落書きされた本を手にとって熱心に見ていました。今後の利用者のマナーアップ向上になればと思います。



ちょっとした気づかい、ちいさな優しさがみんなのマナーの心[♡]を育てます。

一志図書館 ～小さいですが～

毎年夏休み中は子供向けの特集をしているため、残念ながらマナーアップキャンペーンの特集コーナーはミニコーナーとなってしまいました。

でも、お伝えしたい事はたくさんある・・・ということで、ケーブルテレビで放送させていただきました。図書館に来館された方だけでなく、テレビを見た方にもマナーについて考えていただく機会になれば嬉しく思います。



うぐいす図書館 ～大切だよねマナーって～

サブテーマコーナーにマナーに関する本をいろいろ集めました。それぞれの場所にはそれぞれのマナーがあります。マナーを知らないと恥をかいしたり、他人に迷惑をかけたりします。正しいマナーを身につけるって大切ですよ。一般的な礼儀作法から知っているようで知らないマナーまで、いろんなマナーについて感じてもらえるきっかけになったのではと思います。

美杉図書室 ～こんなマナーも～

美杉図書室は入口を入れば一目ですべてが見渡せる狭いスペースの中で、皆さんにマナーを守ってご利用いただいています。図書室利用だけでなく、いろんなマナーについての情報提供をさせていただきました。

ご意見いろいろ

- ・マナーって人が気持ちよく過ごせるかというルールですよ。
- ・マナー違反の人に注意するのは難しいです。
- ・借りた本にチェックがしてあったけど、マナー違反というより常識、モラルの問題です。
- ・図書館では静かにしてほしい。
- ・返却期限を守るのは当然のことです。
- ・いろんな本やパンフレットがあって楽しかった。など

毎日の生活のなかでの疑問や、調査・研究のための調べ物のお手伝いをします

レファレンス事例集 番外編

今年2月に生誕300年を迎えた郷土の偉人 国学者 谷川士清

関係イベントの開催もあり、皆さんの関心も高まっています。レファレンスも多くありますのでご紹介しましょう。

谷川士清ってどんな人・・・

谷川士清は、宝永6年（1709）2月26日伊勢国安濃郡八町（現津市八町3丁目）に生まれ、京都へ出て医学・国学を学び、帰郷して父のあとをついで医者（産婦人科）となりました。そのかたわら学問にうちこみ、塾（洞津谷川塾）を開いて多くの門人を教えました。士清の国学の研究は、まず古い日本の国の歴史書「日本書紀」をわかりやすくするために説明を加えることでした。のちに『日本書紀通証』（全35巻）としてまとめられました。さらにその中の第1巻付録の「和語通音」はわが国最初の「動詞の活用表」となりました。また言葉を一つ一つのカードに書いて、ことばの意味や使い方についてくわしい研究をし、たくさんのことばを集めて辞書をつくりました。これがわが国最初の五十音順にならべられた国語辞典として有名な「和訓栞」（全93巻）です。

谷川士清の住まいは・・・

谷川士清旧宅は、津市と上野市を結ぶ旧街道（伊賀街道）の通る八町にあります。代々医を業とした谷川家はここに住んでいましたが、建物の建築年代ははっきりしていません。安永4年（1775）の銘のある瓦が発見されており、その頃、新築または改築されたものと考えられます。その後、200年以上を経過して、荒廃がひどく、屋根や柱が非情に傷んでいたため、昭和52年～54年の3か年をかけて建て直されて現在一般公開されています。

（参考 歴史散歩ガイド 津市教育委員会）

谷川士清を知るために～ 所蔵資料を紹介～

| | | |
|---------------------|--------------------|-----|
| ・谷川士清小伝 | 津市教育委員会／編集・発行 | 121 |
| ・近代的国語辞典の祖 谷川士清 | 竹内 令／著 | 121 |
| ・国学者谷川士清の研究 | 加藤 竹男／著 湯川光文社 | 121 |
| ・近世国学者の研究 谷川士清とその周辺 | 北岡 四良／著 皇学館大学出版部 | 121 |
| ・谷川士清と本居宣長との往復書簡 | 西山 光正／著・発行 | 121 |
| ・鷹詞より見たる『和訓栞』の研究 | 三沢 成博／編・著 及古書院 | 803 |
| ・津市史 3巻 | 梅原 三千／著 津市 | 231 |
| ・和訓栞 上・中・下・後編 | 谷川 士清／編 名著刊行会 | 803 |
| ・日本書紀通証 1・2・3巻 | 谷川 士清／著 国民精神文化研究所 | 203 |
| ・津・市民文化 第3号 | 「津・市民文化」編集委員会／編 津市 | 231 |
| ・リーフレット 津の歴史散歩ガイド 5 | 津の生んだ国学者 谷川士清 | |
| 15 | 国指定史跡 谷川士清旧宅 など | |

※所蔵については市内いずれかの図書館で所蔵している資料になります。また、郷土の貴重な資料のため、貸出できない資料もありますが閲覧は可能です。また、郷土の資料については、今後も収集に努めたいと思いますので、出版情報等のご協力をお願いします。

知ろう私たちの郷土

橋本文庫の絵葉書（2）中川 豊

前回、津市津図書館所蔵の特別コレクション橋本文庫の絵葉書を紹介した。今回も引き続き同テーマを扱いたい。橋本文庫の葉書は、津市の市議会5代議長であった橋本信重（清助・1857 - 1924）が趣味で収集した絵葉書と、橋本家へ来翰した葉書が混在して伝わっている。合計6,631枚。今回は、この中より各界の縮紳家からの受取の絵葉書により信重の交流をみてみたい。（ ）内の算用数字は、葉書の枚数を示している。

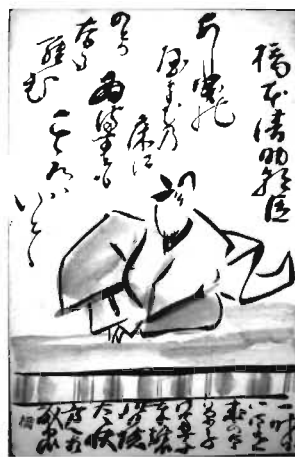
尾崎行雄（9）、若槻礼次郎（1）、藤堂高紹（2）、川喜田半泥子（19）、三村竹清（3）、田中芳男（1）、菌兼明（1）、多久随（1）、東儀俊龍（2）、竹川信太郎（7）

尾崎行雄、若槻礼次郎は政治家。尾崎は伊勢市出身。藤堂高紹は藤堂家13代当主。伯爵家。川喜田半泥子は、百五銀行の頭取にして陶芸家。北大路魯山人とともに並び称された人物。三村竹清は蔵書家。明治の末に津に居住している。川喜田半泥子とともに三重県史談会（明治43年発足）の代表的会員である。信重の弟兼二郎へ宛てた7枚もあるので、兄弟揃って交流があったのだろう。田中芳男は、幕末から大正期にかけての博物学者。菌、多、東儀は宮廷雅楽の家。竹川信太郎は、射和村村長。竹川竹斎の孫。さて、この中で文面、枚数から実際に信重と親しい交流があったと窺えるのは、川喜田半泥子である。半泥子からの葉書は「東京の御土産いろいろ御正入れの品々難有奉存候」といった礼状や、「橋本清助朝臣 あし曳のやまひの床にあますとも こゝろはいとどのどかならむ」などとおどけた狂歌入り肉筆水彩画葉書（写真①）などがみられ、両人の睦まじい好誼が窺える。また、かつて橋本家の敷地内にあった二階建ての茶室自在庵は、現在津市郊外の廣永陶苑（半泥子が開いた窯場）に移築されている。半泥子の愛弟子にして主宰の坪島士平氏の直談によると昭和48年頃移築されたという。さらに橋本文庫の中には川喜田政明（半泥子祖父）の蔵書印である「翠々齋／文／庫記」が捺されている『本院侍従集（菅原贈太政大臣歌集を合写）』（91.1 - 69）や、『丙丁炯戒録』（40 - 10～11）の2点が確認できる。半泥子から贈られたものであろうか。半泥子は明治42年に

津市市議会議員に当選しているのも、好誼のきっかけはそのあたりであろう。

最後に、信重の甥にあたる画家の吉澤儀造（1869-1903）からの葉書一枚を紹介したい。吉澤儀造は信重の妻みつの弟で、亀山市関町の生まれ。35歳で没しており「夭折の天才画家」などと評されている。葉書の差し出し年月日は、消印の文字が薄く判読が困難であるが、おそらく明治23年、もしくは33年の11月であろう。差し出署名には「甲州旅途／儀造」とある。裏面には「甲州三坂峠の富士」と記され、カンパスとコウモリ傘を背負った人物が峠から正面に對峙している様子が描かれている（写真②）。旅中の自身の姿ととらえて差し支えなかろう。

参考図書 小杉放菴記念日光美術館田中正史編『幻の画家吉澤儀造展』（小杉放菴記念日光美術館、1998）



写真①
川喜田半泥子からの葉書



写真②
吉澤儀造からの葉書

休館日・閉館時間などの

ご案内

※下記の休館日のほかに特別整理期間（年1回、14日以内）や、臨時に休館することがあります。詳しくは、各館の図書館カレンダーや図書館たいむず、津市図書館ホームページなどをご覧ください。
津市図書館ホームページ
(<http://www.tosyo.city.tsu.mie.jp>)

| 館名 | 開館時間 | 休館日 |
|--|--|---|
| 津図書館 西丸之内23-1 津リージョンプラザ内 TEL 229-3321 | 平日 9:00~19:00 土・日曜日 9:00~17:00 | 火曜日 祝・休日 毎月最終木曜日 12月28日~1月4日 |
| 久居ふるさと文学館 久居東鷹跡町2-3 TEL 254-0011 | 平日 9:00~18:00 土・日曜日 9:00~17:00 | 火曜日(祝・休日にあたるときは、その翌日) 祝・休日 毎月最終木曜日(祝・休日にあたるときは、その翌日) 12月28日~1月4日 |
| ポルタひさいふれあい図書室 久居新町3006 ポルタひさいふれあいセンター内 TEL 254-0464 | 平日 10:00~21:00 土・日曜日、祝・休日 10:00~18:00 | 12月29日~1月3日 |
| 河芸図書館 河芸町浜田782 TEL 245-5300 | 10:00~18:00 | 火曜日(祝・休日にあたるときは、その翌日) 祝・休日(土・日曜日にあたるときを除く) 毎月最終木曜日(祝・休日にあたるときは、その翌日) 12月28日~1月4日 |
| 芸濃図書館 芸濃町椋本6824 津市芸濃総合文化センター内 TEL 265-6004 | 9:00~17:00 | 火曜日(祝・休日にあたるときは、その翌日) 毎月最終木曜日(祝・休日にあたるときを除く) 12月28日~1月4日 |
| 美里図書館 美里町三郷51-3 津市美里文化センター内 TEL 279-8122 | 9:00~17:00 | 火曜日 祝・休日 毎月最終木曜日 12月28日~1月4日 |
| 安濃図書館 安濃町東観音寺418 津市サンヒルズ安濃内 TEL 268-5822 | 10:00~18:00 | 火曜日 毎月最終木曜日 12月28日~1月4日 |
| きらめき図書館 香良洲町2167 津市サンデルタ香良洲内 TEL 292-4191 | 9:00~17:00 (7・8月の平日は 18:00まで) | 火曜日 祝・休日(土・日曜日にあたるときを除く) 毎月最終木曜日 12月28日~1月4日 |
| 一志図書館 一志町井関1792 津市とことめの里一志内 TEL 295-0116 | 10:00~18:00 (7・8月の平日は 19:00まで) | 火曜日(祝・休日にあたるときは、その翌日) 祝・休日 毎月最終木曜日(祝・休日にあたるときは、その翌日) 12月28日~1月4日 |
| うぐいす図書館 白山町二本木1139-2 津市白山総合文化センター内 TEL 262-5000 | 平日 10:00~19:00 土・日曜日 9:00~17:00 | 火曜日(祝・休日にあたるときは、その翌日) 祝・休日 毎月最終木曜日 12月28日~1月4日 |
| 美杉図書室 美杉町八知5828-1 津市美杉総合開発センター内 TEL 272-8092 | 9:00~16:30 | 土・日曜日 祝・休日 12月28日~1月4日 |

※上の表中「祝・休日」とは、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日をいいます。



システム更新のため休館します

◇きらめき・うぐいす図書館・美杉図書室
11月11日(水)~11月30日(月)

◇津・芸濃・美里・安濃・一志図書館
11月16日(月)~11月30日(月)

図書館では、各図書館情報システムの全館統合を順次進めています。これには、資料のバーコードラベルの張り替えなどの作業が生じますが、

統合が完了した図書館では1枚の利用者カードを共通利用できるほか、資料の検索がスムーズになるなど、より便利になります。

今年度はきらめき・うぐいす図書館・美杉図書室を加えた8館(室)のシステム統合作業を行うため、この期間を休館とさせていただきます。

12月からのご利用は・・・

システム統合により、左記の8館(室)を1枚の図書館カードで共通利用できます。(1人貸出10冊、貸出期間15日)

※きらめき・うぐいす図書館・美杉図書室で発行されたカードは使用できなくなりますので、左記の8館(室)でカード発行の手続きをお願いします。

本の返却は期限内に

ようこそ図書館へ 第7号

発行日/平成21年11月1日 編集及び発行/津市教育委員会 津市図書館
三重県津市西丸之内23番1号 津リージョンプラザ内 TEL(059)229-3321